

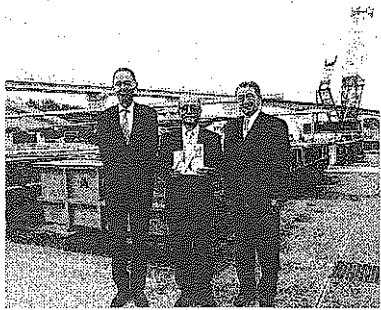
神奈川県栽培漁業協会に寄付金寄贈

KTグループ

【横浜】KTグループ（上野健彦代表）の神奈川県トヨタ商事（黒田圭次郎社長）はこのほど、水産資源の育成に役立ててもらおうと神奈川県栽培漁業協会（三浦市三崎町）に寄付金10万円の寄贈を行った。上野代表、黒田社長がともに同協会を訪れ、今井利為専務理事に寄付金を手渡した。

同社ではトヨタやヤマハ製のプレジャーボート販売などを

を手掛けており、水産資源の維持増大はユーザーに豊かなマリンスライフの提案を行って



（右から）上野健彦代表、今井利為専務理事、黒田圭次郎社長

いく上でも欠くことのできない課題となっている。そうした見地から同協会が取り組んでいる、採卵から稚魚や稚貝に育て、天然の水域に放流する『栽培漁業』という事業は直接的な成果が期待できるもの。寄贈に際し黒田社長は、「マリノ事業に携わる者として今後も協力を継続するとともに、栽培漁業という活動の大切さを多くの方にも知っていただきたい」と述べた。また、上野健彦KTグループ会長も個人として寄付金を寄贈した。